

(右から) 主将の中河さん、副主将の安田莉沙さん、藤本亜莉沙さん



目指すは全国ベスト8

6月24日 若葉ウィングスが優勝報告

第15回県小学生女子ソフトボール選手権大会で優勝し、全日本大会への出場を決めた若葉ウィングスのメンバーらが市役所を訪れ、河瀬市長に優勝の報告をしました。河瀬市長から「全国で暴れてきてください。期待しています」と激励を受けた中河萌キャプテンは、「ベスト8を目指して、精一杯頑張ります。」と力強く話しました。なお、全日本大会は、7月31日～8月4日に、広島県で開催されます。

チューリップの球根を掘り出しています



もうごみは捨てさせない

6月24日 不法投棄を防ぐために花壇を整備

古田刈の笹の川堤防沿いで、中郷西保育園児と古田刈区民ら30人が参加し、花壇(120m)の整備を行いました。この事業は、花を育て地元区が管理することで、ごみの不法投棄を防ぐことを目的にしています。この日は、汗ばむ陽気の中、参加者らがチューリップの球根の掘り出し、ミニひまわりとナデシコの種まきを行いました。なお、今回植えた種は、夏から秋にかけて花を咲かせます。

芝の苗を園庭に植えていく園児ら



緑の園庭が楽しみです

6月30日 保育園園庭芝生化事業

子どもたちに芝生で遊ぶ楽しさを知ってもらい、健全育成にも役立てようと、気比保育園とつがる保育園の園庭に芝生の植え込みが行われました。気比保育園では、園児とその保護者、また協力団体である敦賀青年会議所(JC)会員の合わせて約100人が参加し、園庭に約1600本の苗を植えていきました。9月頃には園庭一面に芝生が広がるということです。

新鮮な野菜を買い求める来場者



採れたて野菜などがズラリ

6月28日 市場で朝市

市場に活気を取り戻そうと企画された「市場で朝市」が、公設卸売市場で開催されました。この朝市は昨年10月に初めて開催され、好評だったことを受けて、今回が2回目となります。会場には、地元の新鮮な野菜、果物や魚介類のほかに加工食品など、23の団体が出店。朝8時の開始と同時にたくさんの買い物客が訪れ、お店の人との会話をしながら好みの品を買い求めていました。

敦賀鉄道資料館(左)と花束を受け取る松原さん



早くも1万人突破

6月23日 敦賀鉄道資料館
入館者1万人達成

旧敦賀港駅舎内に今年3月オープンした「敦賀鉄道資料館」の入館者数が、開館91日目で1万人を達成し、記念のセレモニーが行われました。1万人目となったのは、1泊2日のミステリーツアーで資料館を訪れていた、大阪府藤井寺市の松原マリ子さん。花束と記念証などを受け取った松原さんは「敦賀には来たことはあるが資料館は初めて。1万人目と聞きびっくりした」ととても驚いた様子でした。

作品を熱心に見つめる来場者



力作が勢ぞろい

6月21日 敦賀市総合美術展

市民らの力作が一同にそろった「第29回敦賀市総合美術展～市文化協会創立50周年記念～」が、6月21日～28日にプラザ萬象で行われました。今年は、「豊かな未来を育む文化」のテーマの下、敦賀市、美浜町、若狭町から、日本画や絵画、版画、写真など、7部門に264点が出展されました。市長賞には、堀川喜代子さん(絵画・造形)、浅賀貴宏(工芸)さん、中川朋(書道)さん、徳橋一樹さん(写真)の4人が選ばれました。

環境浄化パレードを行う参加者ら



敦賀の子どもたちのために

6月13日 青少年育成敦賀市民大会

青少年の健全育成を目的に、第31回青少年育成敦賀市民大会がプラザ萬象で行われました。今年の大会のスローガンは「地域の子は地域ですこやかに育てよう」。式典に続き、児童生徒による「青少年からのメッセージ・青少年へのメッセージ」作文の発表や、敦賀高校吹奏楽部のステージ演奏が行われた後、最後は参加者全員でパレード行進を行い、子どもたちを取り巻く環境を良くしようと訴えました。